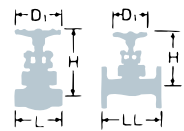


レビュー
無鉛くん
青黄銅
鋳鉄
タクトイル
バタフライ
ウイング
Fボール
ステンレス
鋳・鍛鋼
電動
空気圧自動
消防設備
雨水制御
資料
ご注意
継手

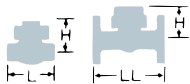
鍛鋼バルブ



分 類		鍛 鋼 ゲ ー ト バ ル ブ										
ク ラ ス		ねじ込み形・差し込み溶接形…800 / フランジ形…10K、20K、30K、40K、150、300、600										
形 状	 (注1) ねじ込み形						 (注1) 差し込み溶接形 TOYO (API 602) 納入図				 フランジ形 TOYO (API 602) 納入図	
	本体材料/要部材料											
SFVC2A (A105) / CR13												
製 品 記 号		SF-SR SF-SRW						S [※] - SF-SRF (フランジ形)				
呼 び 径	L	(LL)				H	D ₁	片面硬化肉盛	両面硬化肉盛	片面硬化肉盛	両面硬化肉盛	
		10K 150	20K 300	30K —	40K 600			¥	¥	¥	¥	
10A (3/8 ^B)	79	140	140	152	152	160	102	21,400	29,500	○	○	
15 (1/2)	79	140	140	165	165	160	102	21,400	29,500	63,200	68,200	
20 (3/4)	92	152	152	190	190	160	102	23,600	31,700	63,200	75,100	
25 (1)	111	165	165	216	216	190	121	31,700	44,300	80,800	101,000	
32 (1 1/4)	120	178	178	229	229	252	146	53,200	73,900	116,000	149,000	
40 (1 1/2)	120	190	190	241	241	252	146	53,200	73,900	116,000	149,000	
50 (2)	140	216	216	292	292	280	178	66,600	94,800	159,000	201,000	
最 高 許 容 圧 力	最高許容圧力は95頁の表をご覧ください。											
●備 考	●API Std. 602およびJPI-7S-57 JIS B 2220 ASME B 16.34 JPI-7S-65に準拠。 (注1) ねじ込み形と差し込み溶接形の外觀形状は、接続端を除き同じです。 (注) 図のところには10、20、150、300など各クラスの数値が入ります。 ●フランジ形呼び径3/8 ^B (10 ^A) は JIS フランジのみです。											
接続端適用規格:ねじ込み形…JIS B 0203 差し込み溶接形…JPI-7S-67 JIS B 2316 フランジ形面間寸法規格:JPI-7S-67 但し、10Kおよび150フランジ形は JPI-7S-67クラス300の面間寸法を採用。												

分 類		鍛 鋼 グ ロ ー プ バ ル ブ													
ク ラ ス		ねじ込み形・差し込み溶接形…800 / フランジ形…10K、20K、30K、40K、150、300、600													
形 状	 (注1) ねじ込み形					 (注1) 差し込み溶接形					 フランジ形				
	SFVC2A (A105) / CR13														
製 品 記 号		S800- SF-G (ねじ込み形) SF-GW (差し込み溶接形)								S※- SF-GF (フランジ形)					
呼 び 径	L	(LL)				H	D1	片面硬化肉盛	両面硬化肉盛	片面硬化肉盛	両面硬化肉盛				
		10K 150	20K 300	30K —	40K 600			¥	¥	¥	¥				
10A (3/8B)	79	140	140	152	152	165	89	20,700	27,700	○	○				
15 (1/2)	79	152	152	165	165	165	89	20,700	27,700	55,300	65,400				
20 (3/4)	92	178	178	190	190	170	89	24,400	31,200	62,700	73,000				
25 (1)	111	203	203	216	216	202.5	102	34,300	44,300	81,000	97,300				
32 (1 1/4)	152	216	216	229	229	251.5	146	64,000	77,900	127,000	148,000				
40 (1 1/2)	152	229	229	241	241	251.5	146	64,000	77,900	127,000	148,000				
50 (2)	172	267	267	292	292	285.5	178	75,100	90,800	163,000	189,000				
最 高 許 容 圧 力		最高許容圧力は95頁の表をご覧ください。													
●備 考		●API Std. 602およびJPI-7S-57 JIS B 2220 ASME B 16.34 JPI-7S-65に準拠。 (注1) ねじ込み形と差し込み溶接形の外觀形状は、接続端を除き同じです。 (注) 図のところには10、20、150、300など各クラスの数値が入ります。 ●フランジ形呼び径3/8 ^B (10 ^A) はJISフランジのみです。													
		接続端適用規格:ねじ込み形…JIS B 0203 差し込み溶接形…JPI-7S-67 JIS B 2316 フランジ形面間寸法規格:JPI-7S-67 但し、10Kおよび150フランジ形は JPI-7S-67クラス300の面間寸法を採用。													

〈標準品は、防錆塗装いたしません。〉



鍛鋼バルブ

分類		鍛 鋼 リ フ ト チ ョ ッ キ バ ル ブ																	
クラス		ねじ込み形・差し込み溶接形…800 / フランジ形…10K、20K、30K、40K、150、300、600																	
形状	 (注1) ねじ込み形					 (注1) 差し込み溶接形					 フランジ形								
	TOYO (API JPI1) 納入図										TOYO (API JPI1) 納入図								
本体材料/要部材料		SFVC2A (A105) / CR13																	
製品記号		S800- SF-N (ねじ込み形) SF-NW (差し込み溶接形)					S※- SF-NF (フランジ形)												
呼び径	L	(LL)				H		片面硬化肉盛 ¥	両面硬化肉盛 ¥	片面硬化肉盛 ¥	両面硬化肉盛 ¥								
		10K 150	20K 300	30K —	40K 600														
10A (3/8B)	79	140	140	152	152	49		18,000	25,800	○	○								
15 (1/2)	79	152	152	165	165	49		18,000	25,800	50,000	62,000								
20 (3/4)	92	178	178	190	190	54		18,400	26,900	55,000	66,800								
25 (1)	111	203	203	216	216	73		24,200	36,800	70,300	88,900								
32 (1 1/4)	152	216	216	229	229	101.5		43,800	60,400	103,000	129,000								
40 (1 1/2)	152	229	229	241	241	101.5		43,800	60,400	103,000	129,000								
50 (2)	172	267	267	292	292	120.5		53,500	72,000	140,000	168,000								
最高許容圧力		最高許容圧力は下段頁の表をご覧ください。																	
備考		●API Std. 602およびJPI-7S-57 JIS B 2220 ASME B 16.34 JPI-7S-65に準拠。 (注1) ねじ込み形と差し込み溶接形の外観形状は、接続端を除き同じです。 (注) 図のところに10、20、150、300など各クラスの数値が入ります。 ●フランジ形呼び径3/8 ^B (10 ^A) はJISフランジのみです。																	
		●水平配管・正立のみ使用可。 ●接続端適用規格:ねじ込み形…JIS B 0203 																	

〈標準品は、防錆塗装いたしません。〉

■ 鋳・鍛鋼バルブの最高許容圧力 — 圧力 MPa — 温度 (°C) 基準 (鋳鍛Y形ストレーナは除く)

SCPH2(WCB)、SFVC2A(A105)以外の材料の場合は、技術資料「バルブの圧力—温度基準」をご覧ください。

JIS フランジ付の最高許容圧力

単位: MPa

呼 び 圧 力	最 高 許 容 圧 力					
	流体の温度 °C					
	T ₁ ~120	220	300	350	400	425
10 K	1.4	1.2	1.0	—	—	—
20 K	3.4	3.1	2.9	2.6	2.3	2.0
30 K	5.1	4.6	4.3	3.9	3.4	3.0

備考: T₁は常温以下の最低使用温度であって、常温より低い最低使用温度については、受渡当事者間の協議による。

SCPH2(WCB)、SFVC2A(A105)の場合 (静流状態)

単位: MPa

温 度 °C	(※1) クラス150	(※1) クラス300	(※1) クラス600	(※1) クラス800
—29~38	1.96	5.11	10.21	13.62
50	1.92	5.01	10.02	13.37
100	1.77	4.66	9.32	12.43
150	1.58	4.51	9.02	12.02
200	1.38	4.38	8.76	11.68
250	1.21	4.19	8.39	11.18
300	1.02	3.98	7.96	10.62
325	0.93	3.87	7.74	10.32
350	0.84	3.76	7.51	10.02
375	0.74	3.64	7.27	9.70
400	0.65	3.47	6.94	9.26
425	0.55	2.88	5.75	7.67

〈注〉 ※1: 炭素鋼は、約425度以上の温度で長時間使用すると、炭化物の炭素が黒鉛に変化し、耐力の低下に伴って延性破壊をおこすおそれがあります。このため、425℃以上の長時間使用は認められません。